

える深刻な医療課題への挑戦～」をメインテーマとし、超高齢化率の高い地域での問題とそれに関する医療者の対策についての発表を

数多くいただきました。特別講演として和歌山県立医科大学看護学部長の水田真由美先生からこの時代における「魅力ある職場づくり」について、また、NTT東日本関東病院副看護部長の村岡修子先生にはDXで実現する効率と質の共進化」として最先端のご講演をいただきました。

また、シンポジウムでは当地域と京都府北部の類似地域の抱える超高齢化社会における看護・社会福祉の問題点と本音の困りごとを議論していただきました。開催にあたり多大なご支援とご協力を賜りました関係者の皆様方に心より感謝御礼申し上げます。

第24回長崎県支部学術集会

学術集会会長：佐世保中央病院副院長 小田英俊

2025年2月15日(土)に佐世保中央病院にて第24回長崎県支部学術集会を開催いたしました。

テーマを「医療・介護人材の確保と定

着～働き方改革&働きがい改革～」とし、120名のご参加をいただきました。特別講演では学校法人九州文化学園九州文化学園高等学校硬式野球部監督の香田勲男様をお招きし、「プロ野球人生で学んだこと」と題して他業種における人材確保・人材育成を中心としたご講演を賜りました。

31題の一般演題ではテーマである働き方改革&働きがい改革に加えて、多職種連携・地域連携、医療安全、医療情報、タスクシフト/シェア・その他、クリティカルパス・人材育成と多岐にわたって発表があり、活発な情報交換と討論が行われ、盛会のうちに終了することができました。



会場風景



会場風景

本学術集会を開催するにあたり、多大なるご支援とご協力を賜りました関係各位の皆さまに心より感謝を申し上げ、開催のご報告とさせていただきます。

第17回兵庫県支部学術集会

学術集会会長：北播磨総合医療センター病院長 西村善博

2025年3月1日(土)、「未来へ続く安心・安全・信頼の医療」をテーマに、日本医療マネジメント学会第17回兵庫県支部学術集会を神戸国際会議場にて開催し、兵庫県内外から558名に参加いただきました。

特別講演では「医療補償制度創設に向けて～医療安全の推進のために～」と題して、浜松医科大学医学部総合人間科学講座法学教授の大磯 義一郎先生に、「仕事の渋滞と科学的ゆとり」と題して、東京大学大学院工学系研究科教授の西成活裕先生に、「病院における業績管理の方法～ハードな管理とソフトな管理の組み合わせ～」と題して神戸大学大学院経営学研究科教授(神戸大学理事・副学長)の松尾貴巳先生にご講演いただきました。

一般演題では、医療安全、医療の質など15のカテゴリーを設け、154題の発表があり、活発な意見交換ができました。また、ランチョンセミナーは5題、企業展示には17社のご協力を得、盛会裏に終えることができました。

開催にあたり多大なご支援とご協力を賜りました関係者の皆様方に心より感謝申し上げます。

開催にあたり多大なご支援とご協力を賜りました関係者の皆様方に心より感謝申し上げます。

第22回香川県支部学術集会

学術集会会長：香川労災病院副院長 平下浩司

このたび2025年3月1日(土)に、ホテルアネシス瀬戸大橋を会場として「地域医療と働き方改革」をメインテーマに、第22回日本医療マネジメント学会香川県支部学術集会を開催いたしました。

今回のメインテーマは、2024年4月から始まった医師の働き方改革の新制度について、医療の質や安全を担保すると同時に持続可能な医療提供体制を維持していくことと、働き方改革をいかに両立していくか、その工夫・効果などを医療機関の間でシェアすることで問題の解決の糸口とすることを目的にしたものです。

特別講演では、林 同輔先生(一般財団法人津山慈風



会場風景